

# イギリス

知っているようで知らない、イギリスの魅力が  
まだまだたくさんみつかります！



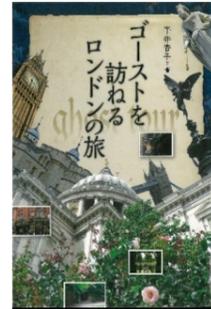
国際理解図書通信

## イギリス特集

April, 2021 第3号 国際理解教育部・ライブラリー

# イギリス英語

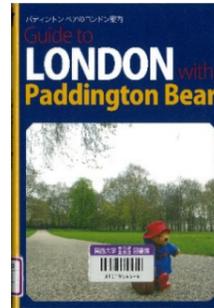
“Thanks”は“Ta”。“Take out”は“Take away”。同じ英語でも独特の発音や表記があるイギリス英語。アメリカ英語と比較することで、視野の広い英語観を身につけましょう。



『ゴーストを訪ねる  
ロンドンの旅』  
平井杏子  
大修館書店 293.3/カ



『ピーターラビットの  
すべて』  
辻丸純一  
小学館 726/ホ



『パディントン熊の  
ロンドン案内』  
主婦と生活社 293.3/ハ

新しい1年が始まります！国際理解図書通信では、図書館と国際理解教育部がコラボし、今年度も国際理解教育関連の書籍を紹介していきます。

今回は、イギリス特集です！本校のプログラムの一つに「夏期イギリス研修」があるのはご存知でしょうか。今年は「オンライン」でイギリスの人たちと交流したり、現地「コッツウォルズ地方」の町並みを満喫します。豊かな自然と、ピーターラビットやハリ・ポッターの名所がある場所です。プログラム実施8月までにイギリスについて深く知っておきたい人にオススメの本を紹介します！

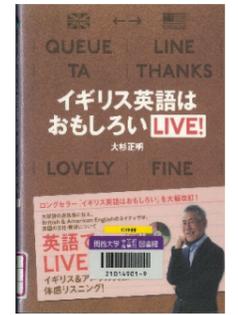
他にもイギリスのことを楽しく知ることができる本がたくさんあります。ライブラリーで展示しているので、チェックしてみてくださいね。



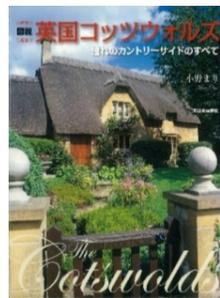
『イギリス英語と  
アメリカ英語』  
中西のりこ  
コスモビア830/ナ



『イギリス英語を  
極めたい人の30日間  
シャドーイングレッスン』  
金坂慶子  
国際語学社831/カ



『イギリス英語は  
おもしろいLIVE!』  
大杉正明  
DHC830/オ



『図説コッツウォルズ』  
小野まり  
河出書房新社 293.3/オ



『井形慶子 暮らすように旅する  
英国コッツウォルズ』  
井形慶子  
宝島社 293.3/イ



グロスター大聖堂や  
レイコックアビーなど  
映画「ハリ・ポッター」の  
ロケ地もあります！



『図説コッツウォルズ』より



『スコーン大好き!』  
小関由美  
誠文堂新光社596.6/コ



『ホントはおいしい  
イギリス料理』  
エリオットゆかり  
主婦の友社596.2/エ



『イングリッシュ・  
ミルクティーの秘密』  
田宮緑子  
世界文化社596.7/タ

地名の由来は、丘陵地(Wold)の領主(Codさん)=コドさんの丘という説や  
羊を飼うための囲い(cote)がある丘陵地(Wold)という説など諸説あるそうです。  
観光について詳しく知りたい人には『地球の歩き方イギリス19-20』がオススメです。

# コッツウォルズ

ティータイムを中心に1日が回るイギリス。  
紅茶と食文化を知ること、  
イギリス文化を理解する第一歩になりますよ。

# 食文化